

2021年9月10日

第72回日本商業学会全国研究大会運営方針

第72回全国研究大会プログラム委員会

第72回全国研究大会準備委員会

全国研究大会の報告会を活力に富んだ魅力あるものとするために、第72回大会では、以下の要領で運営することといたします。全国研究大会を成功裡に開催し、充実した発表・議論の成果を上げることができるよう、会員の皆様には本大会の趣旨をご理解の上、よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。

- (1) 第72回大会では、統一論題、自由論題、ドクトラル・セッションの3種類の報告希望を会員の皆様から募集します。
- (2) 統一論題、自由論題、ドクトラル・セッションの研究報告を希望される方は、別添の「2022年度日本商業学会全国研究大会報告申込書」（学会ホームページよりダウンロード可能）に必要事項をご記入のうえ、2021年11月22日（月）17:00（必着）までに、全国研究大会準備委員会宛にメール添付でお送りください。なお、メール添付以外の方法での申し込みをご希望の方は、全国研究大会準備委員会までご連絡ください。
- (3) 統一論題、自由論題の報告申し込みは、会員のみとしますが、非会員との共同研究報告は可能です。
- (4) ドクトラル・セッションは、大学院生が研究報告を行うセッションです。大学院生であれば非会員でも報告申し込みができます。
- (5) 会員の皆様からの積極的な研究報告希望を期待しておりますが、会場の制約もございますので、報告希望が過多の場合には、報告論集における報告要旨（3000字程度）よりもフルペーパー（1万字程度）の提出予定者（提出期限 2022年3月31日（木））を優先することを基本として、報告内容に基づいてプログラム委員会および常任理事会において審査を行い、最終的に報告者を確定します。なお、フルペーパー提出の報告者として確定された方が、提出期限までにフルペーパーを提出されない場合には、報告辞退とみなされることもありますので、ご注意下さい。また、フルペーパーを提出

される場合、他の学術誌との二重投稿は避けて下さい。

- (6) 同じ会員が複数の報告申し込みを提出しても構いませんが、今大会における1人の会員の報告機会（登壇機会）は1回とします。複数の報告希望があった場合に、そのいずれを採択するかは、プログラム委員会で決定します。また、統一論題、自由論題、ドクトラル・セッションの選択について、プログラム委員会での審査の結果、申込者の希望とは異なる種別に変更していただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- (7) 第72回全国研究大会は現状では対面での開催を予定していますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オンライン形式で行う可能性もあります。大会の開催形式に関する最終的な判断は2022年3月末までに学会会員に通知いたします。

なお、第72回全国研究大会の準備作業スケジュールは、概ね以下の通りです。

2021年11月22日（月）	：報告申し込み期限（必着）
2022年1月中旬	：報告者決定通知
2022年3月31日（木）	：フルペーパーまたは報告要旨の原稿提出期限
4月上旬	：プログラム発送（予定）
4月25日（月）	：全国研究大会参加申し込み期限

*申し込みから1週間が経過しても報告申し込み受理の連絡が届かない場合や、採否の決定通知が2022年1月31日（月）までに届かない場合には、全国研究大会準備委員会までお問い合わせ下さい。

以上、よろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。